

# 液体窒素自動充填システム



窒素汲取りマニュアル



# 液化窒素充填システム制御盤



下のBOXにバーコードハンドリーダーを  
収納しています。



下のBOXからバーコードハンドリーダーを取り出す際、ボタンを押すと上のレバーが上がります



レバーを左へ回します

※あまり力強く持ち上げないように回してください

※バーコードハンドリーダー  
は高額のため取り扱いには  
注意してください。



BOXからバーコードハンドリーダーを取  
り出してください。

00年00月00日  
00時00分00秒

## 液化窒素充填システム



1

### Message



充填操作を開始する場合は、  
**ログインボタン** を押して下さい。

### 概要説明

- ① 充填操作を開始する場合、ログインボタンを押します。

00年00月00日  
00時00分00秒

## 液化窒素充填システム

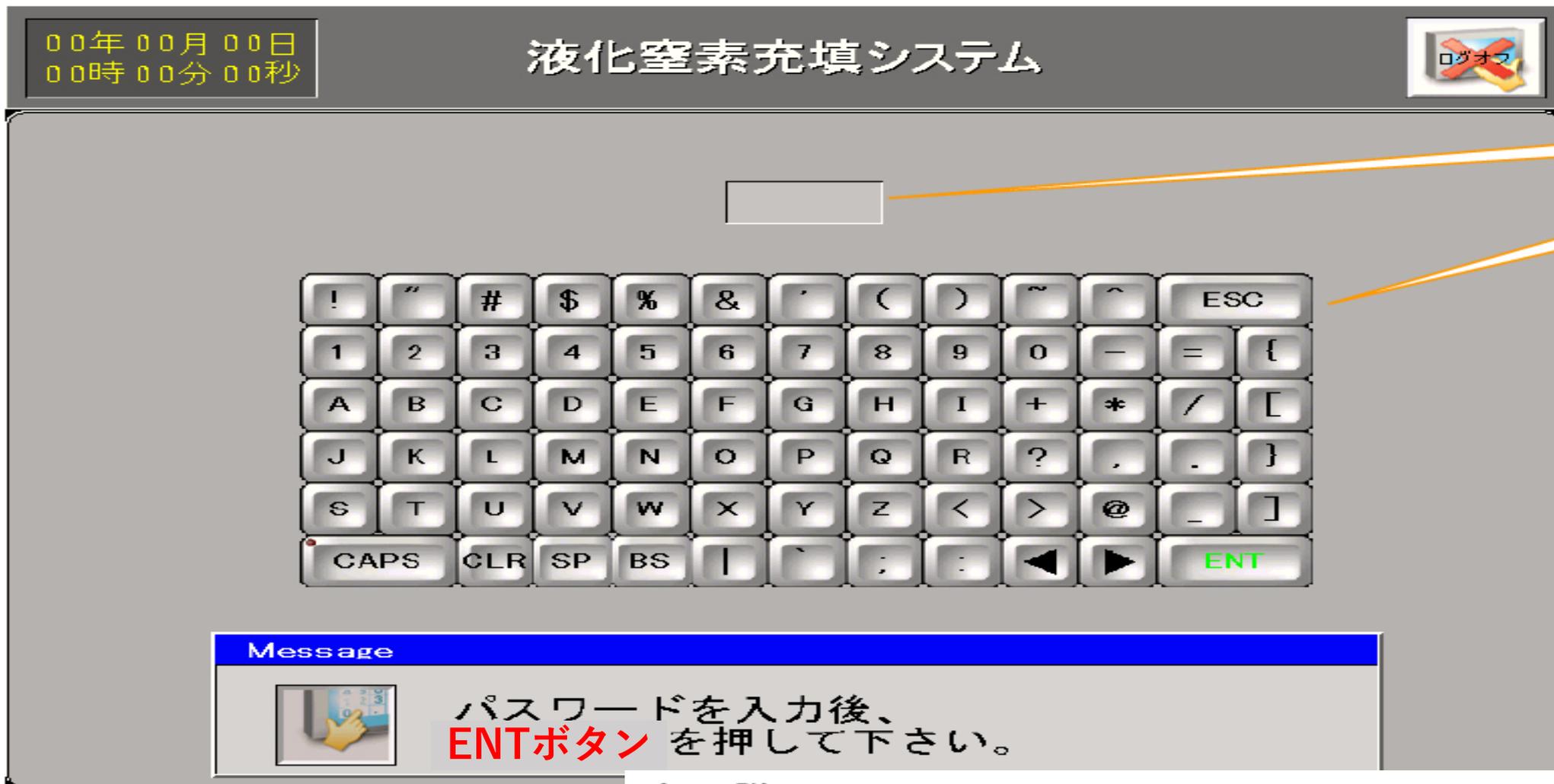


### Message



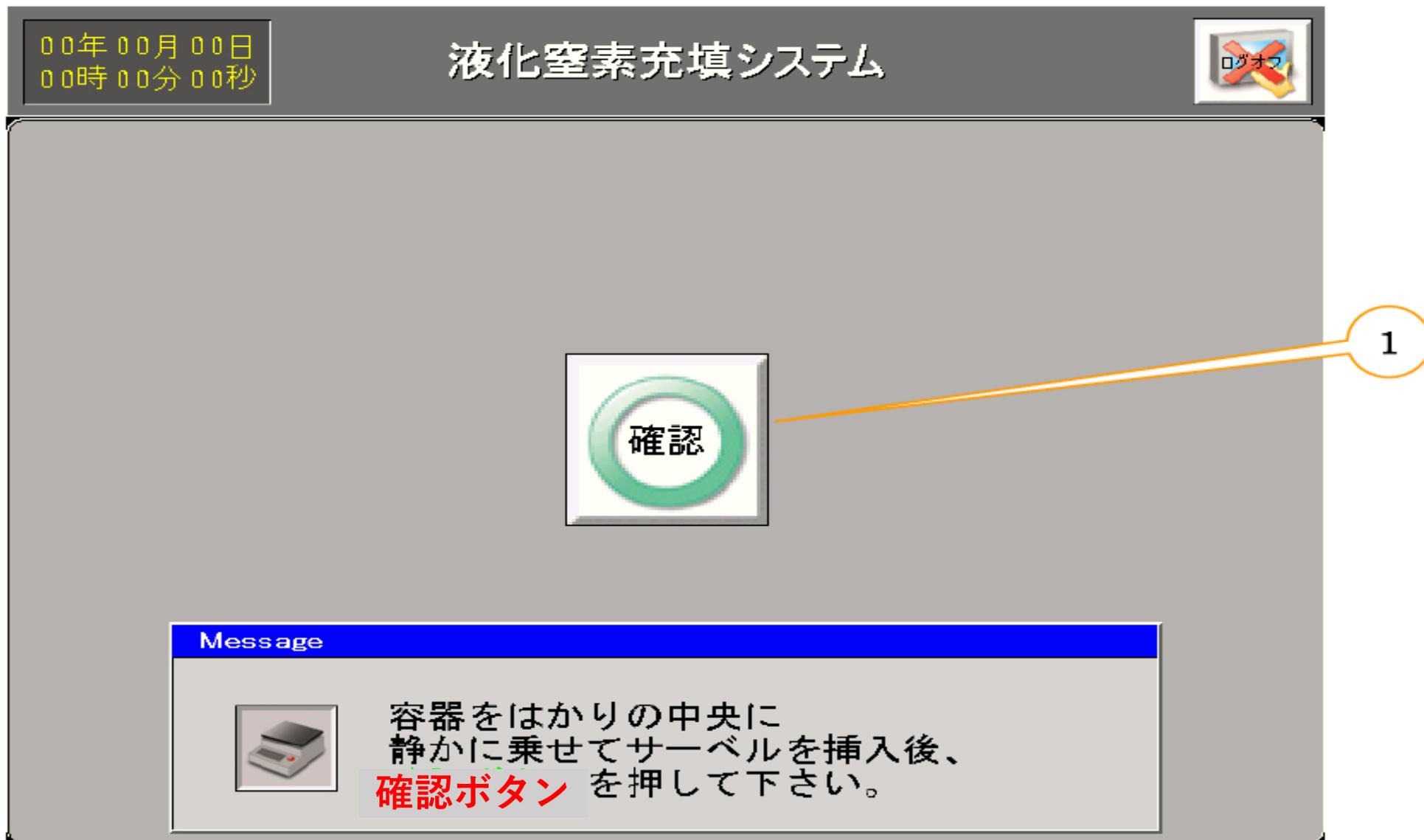
バーコードリーダーで **利用者カード** の  
バーコードを読ませて下さい。

バーコードリーダーで利用者カードのバーコードを読ませて下さい。



概要説明

- ① パスワードの入力した桁数が「\*」により表示されます。
- ② キーボードよりパスワードを入力し ENT ボタンを押して下さい。



- ① 容器をロードセルに乗せてサーベルを挿入後に確認ボタンを押して下さい。

## 2.6 容器コード読み取り画面

00年00月00日  
00時00分00秒

# 液化窒素充填システム

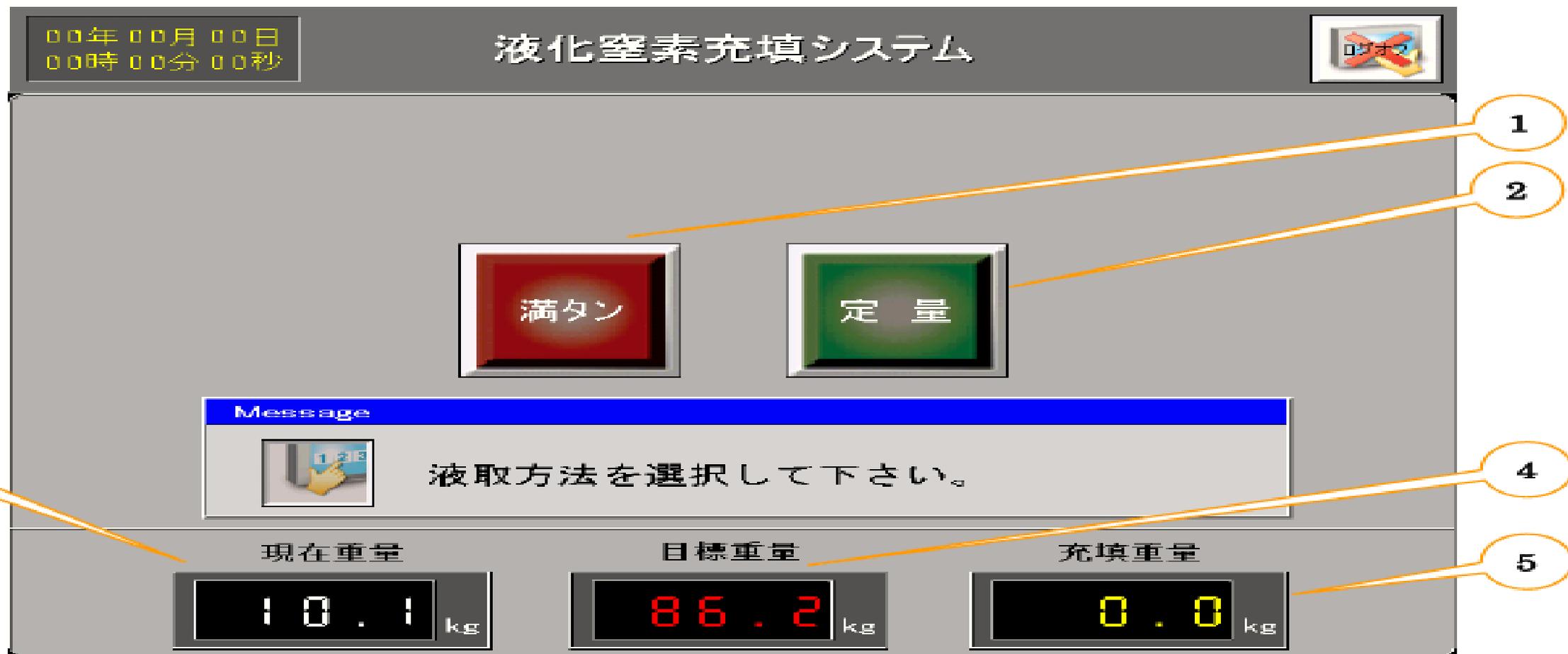


### Message



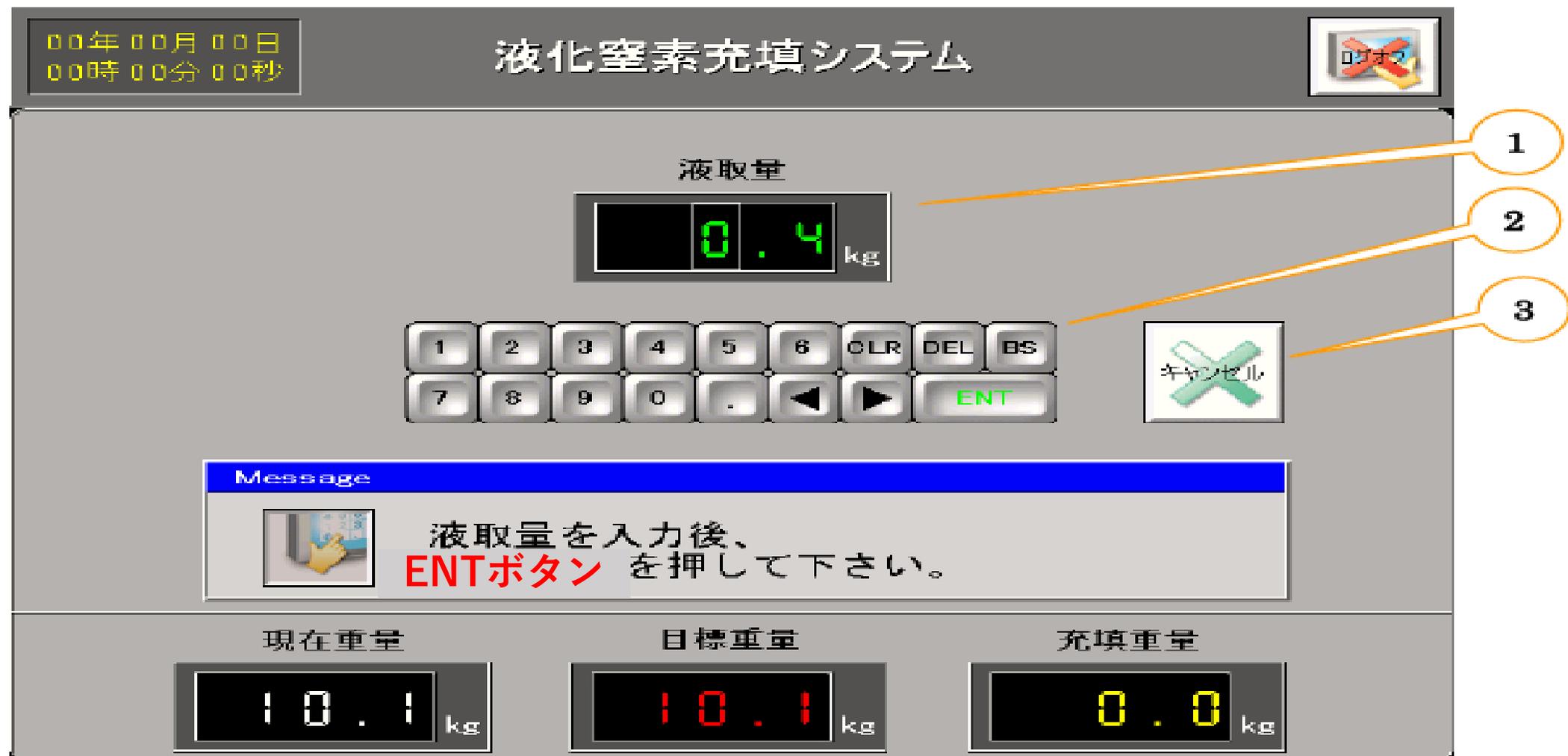
バーコードリーダーで容器に貼付されている **バーコード** を読ませて下さい。

- ① バーコードリーダーで容器に貼付されているバーコードを読ませて下さい。



### 概要説明

- ① 満タンを選択した場合は、自動的に液取量を計算(満タン重量-現在重量)します。
- ② 定量を選択した場合は、テンキーにて液取量を入力して下さい。
- ③ 現在重量を表示します。
- ④ 目標重量は、充填終了時の予定重量を表示します。
- ⑤ 充填重量は、充填された重量を表示します。



### 概要説明

- ① 入力した液取量が表示されます。
- ② 液取量を入力し、ENT ボタンを押して下さい。
- ③ キャンセルボタンを押すと液取選択画面に戻ります。

## 2.9 液取量確認画面

00年 00月 00日  
00時 00分 00秒

液化窒素充填システム

液取量  
0.4 kg

確認

キャンセル

Message  
液取量を確認して下さい。

現在重量  
10.1 kg

目標重量  
10.5 kg

充填重量  
0.0 kg

### 概要説明

- ① 液取量を確認して下さい。
- ② 液取量が OK の場合確認ボタンを押して下さい。
- ③ キャンセルボタンを押すと液取選択画面に戻ります。

## 2.10 充填開始画面

00年00月00日  
00時00分00秒

# 液化窒素充填システム

閉じる

液取量

0.4 kg

確認

Message

充填を開始します。  
確認ボタンを押して下さい。

現在重量

10.1 kg

目標重量

10.5 kg

充填重量

0.0 kg

1

2

### 概要説明

「充填を開始します。」「確認ボタンを押して下さい。」の音声アナウンスが流れます。

- ① 液取量を表示します。
- ② 周囲の安全を確認後、確認ボタンを押して下さい。

00年00月00日  
00時00分00秒

## 液化窒素充填システム

充填中画面



充填中



Message



充填を中止したい時は、  
ストップボタンを押して下さい。

現在重量

10.3 kg

目標重量

10.5 kg

充填重量

0.2 kg

### 概要説明

現在重量が目標重量に到達すると自動的に充填を終了します。

- ① 充填を中止する場合、ストップボタンを押して下さい。
- ② 充填量の増加に応じてバーグラフが変化します。



### 概要説明

充填が終了すると「充填が完了しました。」「確認して下さい。」の音声アナウンスが流れます。



#### 概要説明

ロードセルに液取り容器を乗せていない場合に上記の表示となります。



## 概要説明

充填中以外の充填操作中に警報が発報した場合、上記の表示になります。



※バーコードハンドリーダー  
は高額のため取り扱いには  
注意してください。

バーコードハンドリーダーのコードが外に  
出ないように収納してください。



上がっているレバーを右へ回し右の図のよう  
にレバーを押し込んでください。  
無理やり回したり押し込んだりしないよう  
注意してください。